

科目名	ガーデニング実習	教員名	工藤 敏博 森 志郎	開講 コース	作物生産 花 園 芸	1年次	前・後期
<p>・目的と内容</p> <p>ここでのガーデニングとは、趣味園芸だけを対象にしたものではなく、素材となる植物の生産・流通・小売から、公共などの景観づくりまでの広範囲な題材を対象とする。</p> <p>本来の意味での園芸とは、個別の園芸や造園の知識、技術だけではなく、様々な要素を総括的に組み合わせ質の高い場を創出することであり、本学で学ぶ全ての他講義も重要な要素である。多岐にわたるそれらの項目を土台に、種々の園芸的知識・技術を学ぶことにより、質の高い場面の創出に寄与でき得る人材を育成する。</p> <p>本講義では、各種見学等を通して北海道の気候的、景観的な有利性を活かした先進地の事例を学び、学内モデルガーデンや各施設において実際に管理作業を行い、各植物の特性と作業方法を学ぶ。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：2 3 回]</p>							
<p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス：ガーデニングとは 2. 園芸的に利用される植物の種類とその特徴 3. 越冬後の植床・植物管理(学内モデルガーデン実習) 4. 基本的な園芸作業 5. 花木の植え付けと施肥 (聖マーガレット教会実習) 6. 宿根草等の植え付けと施肥(学内モデルガーデン実習) 7. 鉢植えの植え替え (学内実習) 8, 9. 植床管理 (苫小牧イコロの森実習) 10. 植物の増殖 - 挿し木 (学内実習) 11. バラの系統と品種 12, 13. 花の施設運営 (岩見沢公園見学) 14. 花壇管理 (学内モデルガーデン実習) 15. 園芸資材の種類と利用 				<p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 2. 植物リサイクル (札幌百合が原公園見学) 3. 挿し苗の鉢上げ (学内実習) 4. 宿根草の株分け (学内実習) 5. 植床造成 (聖マーガレット教会実習) 6. 宿根草花壇の越冬準備 (学内モデルガーデン実習) 7, 8. 苗木の生産現場 (早来川原花木園) 9. 植物の耐寒性と冬囲い 10. 冬囲いの実際 (学内モデルガーデン実習) 11, 12. 堆肥づくり (札幌百合が原公園見学) 13. 室内緑化と室内植物の管理 14. 花の施設と観光農園 15. 一年のまとめ 			
<p>・講義の進め方</p> <p>段階を踏んで園芸全般の理解が深まるように、講義と実習、施設見学を関連づけて行う。</p> <p>実習の主体となる学内モデルガーデンは、将来的には広く一般市民も楽しめる魅力的なものに、また、道内の他施設からも模範となるような内容を目指し、質の高い植物構成、維持管理を行う。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>出席数、実習や見学時の態度、レポートなどを総合的に評価する。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>講義や実習、施設見学で見たり聞いたりした植物の名前は確実に覚えてほしい。その中で興味をもったものがあれば、それを徹底的に調べて、できれば自分で育ててほしい。</p> <p>講義予定であっても必要があればモデルガーデンの管理作業を行う場合もあるので、服装、靴など、いつでも作業ができる準備をしておくこと。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：講義内容によってプリントを配布する</p> <p>参考書：図書館の書籍など随時紹介する</p>							